

プラクティスコリア語Ⅱ

科目ナンバリング KOR-114
必修 1単位

金 英周

1. 授業の概要(ねらい)

コリア語の発話に必要な発音を徹底的に練習し、のち発話能力を身に付けるための基盤づくりを目指すクラス。日本語を母語とするコリア語学習者に必要な発音や発音規則、そして発話文における正しいイントネーションなどを身に付けることにより、フルエンシー獲得を図る。(プラクティスコリア語Ⅳとペアの授業である。)

2. 授業の到達目標

コリア語の発音規則を学ぶ。

正しい発音を身に付け、コリア語の発話能力の最も基本的なベースを作る。

学期末にスクリプトを作り、口頭発表できるようにする。

3. 成績評価の方法および基準

出席状況・小テスト・課題・及び定期試験などを総合して評価する。

平常点: 50% (出席・小テスト・課題) 期末テスト: 50%

4. 教科書・参考文献

教科書

서울대학교 언어교육원 著 『외국인을 위한 한국어 발음 47 ②』 한글 파크 2009年
必要に応じて副教材を用いる。

5. 準備学修の内容

CDを聞いて教員の指示通りの発音練習を徹底的に行うこと。

テキストの語彙は全て暗記すること。

6. その他履修上の注意事項

授業で学んだ内容は必ず復習すること。

授業では大きい声で発音練習を行い、積極的に参加すること。

原則として、3分の1以上欠席した場合、成績評価の対象から除外する。

遅刻しないこと。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 30. 硬音化2
- 【第3回】 32. 硬音化 4
- 【第4回】 33. 鼻音化 1
- 【第5回】 35. 流音化
- 【第6回】 発音練習+小テスト
- 【第7回】 38. 口蓋音化
- 【第8回】 発音規則復習+中間テスト
- 【第9回】 41. 平叙文
- 【第10回】 43. 勧誘文
- 【第11回】 45. 感嘆文
- 【第12回】 46. 抑揚による意味の変化
- 【第13回】 46. 抑揚による意味の変化
- 【第14回】 発表
- 【第15回】 試験とまとめ

注:この進行予定はあくまでも目安であり、変更される場合もある。